

医療用タッチパネル PC のコストパフォーマンス向上

Wincomm WMP-175 リリースで医療用製品を強化

ファンレス設計で院内の静寂環境を維持 17 インチ液晶一体型 抗菌&HDD 衝撃吸収機構付き

電子カルテは現在、病院などでは不可欠な存在となりつつありますが、電子カルテの導入と同時に医療用のパネルコンピュータも重要なツールとなって参りました。また、パソコンを搭載したナース・カートのような製品も益々需要が高まっていますが、ナースステーションと病室間などの移動時に利用していた薬品カートに代わり、パソコンを搭載したナース・カートも重要なツールですが、液晶一体型の医療用タッチパネル PC『WMP-175』はナース・カートへの応用に最も適した製品と1つではないかと考えます。

『WMP-175』は Intel Atom D525 (Dual Core) を搭載した高性能なファンレス設計の製品です。ファンレスゆえに院内の静寂環境に適應できるだけでなく、高耐久性も実現できます。加えて、HDD の衝撃吸収機構があるため、ナース・カートへ搭載しても振動などから製品の故障を防ぐことが可能です。

【WMP-175 写真】

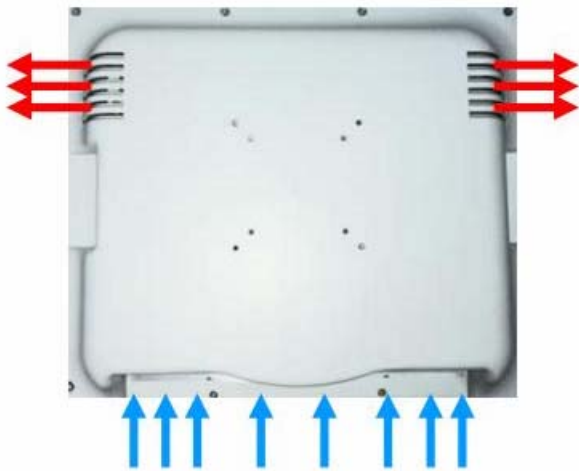


Wincomm の医療用タッチパネル PC は欧米の医療安全規格『CUL 60601-1 / EN 60601-1 / EN60601-1-2』を取得しておりますので、医療市場向けの製品となります。WMP-175 は高性能 CPU 搭載以外にも以下のような特徴を有しております。

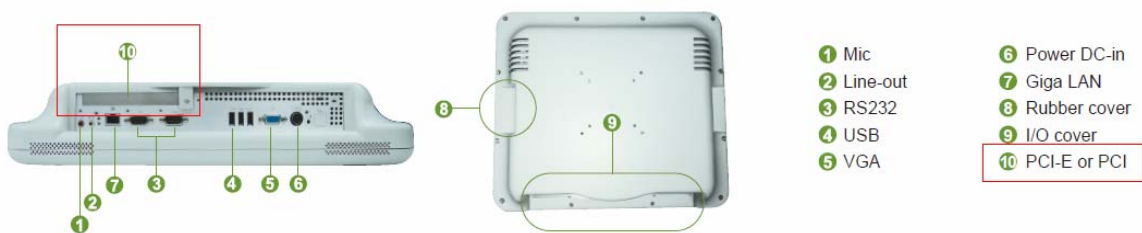
Wincomm 独特のファンレス設計

医療環境では低ノイズ(雑音)が強く求められることを考慮して、WMP-175 ではファンレスを採用しており、本製品をご利用時はファン駆動によるノイズ(雑音)は発生致しません。熱処理を十分に考慮したファンレス設計ですので、Dual Core GPU D525 を使用しているマザーボードでも長時間の使用においてシステム・ダウンになる心配もありません。また、本体背面の空気孔は段差(屋根)式となっているため、消毒水、科学薬品やアルコールなどが内部に侵入することを防いでおりますし、熱の対流を考慮した熱処理設計ですので、マザーボードの温度を効率的に制御することが可能となっております。

図： 段差(屋根)式の背面カバーと熱の対流を考慮したファンレス設計



内蔵 Mini PCI-E スロットと外部拡張用の PCI または PCI-E スロットで拡張性も向上
Mini PCI-E用の無線LANカードを利用することで容易にネットワーク接続が可能となり、802.11 a/b/g/nの無線LANに適合したアンテナも内蔵しております(無線LANアダプタとアンテナはオプション)。更に外部拡張スロットとして、PCI-Express x4のスロットまたはPCI 2.2のスロットの何れかを選択可能となっておりますので、拡張ボードなどをご利用頂くことが可能となります。





Wincomm 表面抗菌加工と高密度設計

Wincomm の医療用タッチパネル PC では、全面抗菌加工で高密合度の液晶一体型であるため、塵や埃の混入を防ぎ、細菌の繁殖を抑えることができます。Wincomm では最新の研究結果を基に抗菌材質を採用した製品や筐体表面を抗菌塗料で加工することで細菌抑制を行い、院内の環境衛生確保に心がけています。

Wincomm 高輝度と省電力設計を改善

液晶パネルの輝度についてのご利用者の要求を満足するため、Wincomm は WMP-175 の液晶パネル輝度調整範囲を従来の『約 300 ~ 180 cd/m²』から『約 300 ~ 50 cd/m²』と大幅に改善し、省電力モード時の消費電力は約 10W を実現し、優れた省電力効果を上げております。

Wincomm 耐振動性の高信頼設計

Wincomm は独自のアンチ・バイブレーション(衝撃吸収)HDD 機構を採用していることで振動に強い設計となっており、使用している部品はコンデンサから BIOS 用の電池まで産業レベルの材料を採用しており、且つ筐体底面の塗料は2層の PCB 被覆を採用しているため、高耐久性、耐振動性を実現可能です。

WMP-175 は電子カルテの時代にナースステーションと病室間などの移動時の助けとなり、看護師の作業効率向上に大いに役立つことと考えております。お問合せは「sales_support@wincomm.com.tw」または「sales@wincomm.jp」までお願い致します。製品情報は<http://www.wincomm.com.tw/>に記載されております。